

令和7年度「小中一貫教育に関わる具体的な取組計画」

第七中学校グループ

(第七中学校) (第五小学校) (第七小学校) (山田小学校)

グループにおける「9年間で育てたい児童・生徒像」及び「義務教育修了段階において育成すべき生徒像」

児童・生徒像：知（確かな学力）・徳（豊かな心）・体（健やかな体）の調和のとれた児童・生徒の育成
義務教育修了段階において育成すべき生徒像：「自己実現に向けて、主体的に学び・考え・行動できる生徒」

「小中一貫教育の日」の取組

1学期

6月25日（水） 会場（ 第七中学校 ）

- ・グループ内の小学校6年生による中学校授業参観
- ・教員が分科会に分かれて、テーマごとの話し合い（学力向上プロジェクトチーム、児童会・生徒会担当、特別支援担当、不登校対策担当など）

2学期

10月8日（水） 会場（ 第七小学校 ）

- ・授業参観
- ・教員が分科会に分かれて、テーマごとの話し合い（学力向上プロジェクトチーム、児童会・生徒会担当、特別支援担当、不登校対策担当など）

3学期

2月18日（水） 会場（ 山田小学校 ）

- ・授業参観
- ・教員が分科会に分かれて、テーマごとの話し合い（学力向上プロジェクトチーム、児童会・生徒会担当、特別支援担当、不登校対策担当など）

【取組1】グループ内の児童・生徒が合同で行う活動

（実施日、ねらい、実施内容等を記載する。）

- ・いじめ未然防止のため、児童会と生徒会による「はちおうじっ子サミット」を実施する。
- ・あいさつのできる第七中学校グループをめざし、中学生と小学生合同あいさつ運動週間を実施する。
- ・小学校の運動会へ中学生が手伝いに行く。

【取組2】グループとしての「学力定着プロジェクトチーム」の取組

（チームの具体的な活動方法、活動内容を記載する。）

- ・小中一貫教育の日の分科会で学力定着度調査や「はちおうじっ子ミニマム」を分析し、課題を明確にする。
- ・課題解決に向かって、ドリル型学習コンテンツを活用する。

【取組3】グループ内の児童・生徒に関する諸情報等を共通理解していくための取組

（チームの具体的な活動方法、活動内容を記載する。）

- ・小中一貫教育の日の分科会で情報共有を行う。
- ・小学校6年生の中学校への入学にあたり、学年教員・養護教諭・特別支援コーディネーター・生活指導主任の情報共有を行う。

【取組4】地域と合同で行う活動

（チームの具体的な活動方法、活動内容を記載する。）

- ・地域クリーン活動への参加を促す。
- ・地域の行事への小中学生の積極的参加を促す。
- ・あいさつ運動週間に地域の方の参加を促す。